

乳辱ライフ！ 2







楓花（ふうか）
いいよね〜

ボーイッシュ系のモデルとして活躍してる「真島 楓花（まじま ふうか）」彼女が仕事の疲れから自室で寝ているところに悪魔「フィルデモス」が侵入してきて寝ている彼女の上着をたくし上げ彼女の乳首を弄び始めた



フィルデモスは気に入った人間の娘を自分専用のミルクサーバーにするため乳首調教する嗜好を持っておりたまたま目を付けた楓花を次のターゲットに選んだのだった

私のモノと
なった証の紋様



じーっくりゆーっくり
優しくコリコリ
穿るのがコツなのよ

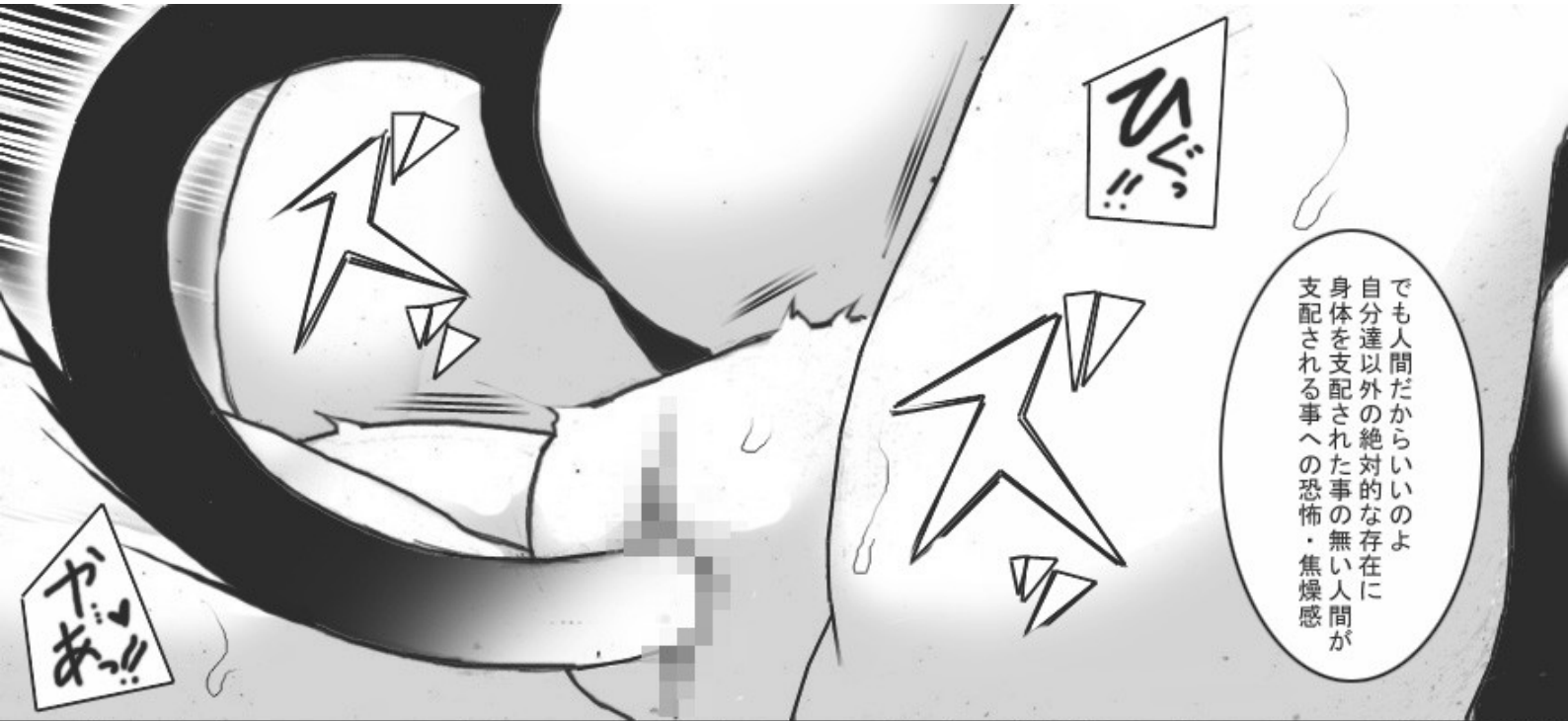


発情したゴブリンみたいに
ただ自分の性欲を吐き出して
荒々しく犯しても甘くて
濃いミルクは搾れない

特にただでさえ
脆い人間から
搾るからね

あゝ

あゝ



でも人間だからいいのよ
自分達以外の絶対的な存在に
身体を支配された事の無い人間が
支配される事への恐怖・焦燥感



そして羞恥：
そういった感情が混じり合って
搾りだされるミルクは
最高に甘くて美味なの♪



楓花の「中」からも伝
わって来るわよお？
体の自由を奪われる恐怖
中を穿られる焦燥感
抗えない快楽に対する羞恥が



奥から熱いミルクが
乳首目指して昇って
きたわよ楓花♪

ミルク噴きながら
絶頂しろ！

あぁあ

ビュッ

トッ

ぐっぐっぐっ!!

「淫魔の烙印」
絶頂する瞬間最後の一押しとして浮かび上がる
フィルデモスの所有物である証の紋様
これを刻まれた人間は
フィルデモスにいつでも体の自由を奪われ
「彼女の快樂責めに抗えなくなる」





急に楓花さん
どこ行っちゃった
んだろ…？



撮影アシスタント
柳瀬 千明（やなせ ちあき）



撮影中は
邪魔しないって
言ってただろ！

!?



えっ!?

楓花…さん？



興味の無いものには
干渉するつもりは
ないって…!!



胸部補正サポーター

ハッ



その子からは
楓花がいきなり
おっぱいを
曝け出して

おわっ



ふ…楓花さん!?

あゝ

あ



エッチな声を
聴かせてくる
変態にしか
見えなくなるのよ

キッ

やめっ



フィルの奴！

撮影邪魔するどころか
なんの関係も無い
アシスタントの子の前で
私にあんな事を……！

その後千明ちゃんは
顔真っ赤にして走って
戻っていったけれど
フィルは勝手にどこか
消えて私を放置だし……！

うんっ！

ビクッ

フィルの言うように
身体がアイツの物に
なってきたのか？

クソッ……！
アイツの事考えるだけで
乳首が疼いて……



こんな夜中に
誰が...?



え?

どき



え?
ち...千明ちゃん!?

楓花さん...
私です千明です...



あの...こんな時間に
突然ごめんなさい...
どうしても相談
したい事が...

声は確かに
千明ちゃんだけど...
なんで私の住んでる
マンションの場所を...?
教えた事ないはずだけど...



ど...どうしたの
千明ちゃん?
こんな時間に...



な...なんか怪しいけど
私も撮影の時のアレ
あやふやなままだったから
千明ちゃんにちゃんと
謝りたかったし...



うわっ!?



大丈夫か?
千明ちゃん!

千明ちゃん!?



とりあえず
私のベッドに!



何があったか
解らないけど...





や…やめ！
一体どうしたって…



フフ…
ダメよ楓花

身体の自由が…！
まさか…っ！



フィ…フィル！

腕は後頭部に回して
胸を反らして
「私のおっぱいを
可愛がってください」って
懇願しなきゃ♪

ふ

千明ちゃん！
ファイルお前まさか……！

今日からこの子も
アナタの「調教」に
付き合わせる事にしたから
ヨロシクね♪

楓花が
想像している
通りよ

この子にも仕込んだのよ
アナタの乳首にそうしたように
私の烙印をね♪





お…お前
なんて事を！

それじゃあ
お前が千明ちゃんの
身体を操って…
こんな



そう仕向けたのは
私だけど
アナタみたいに
無理矢理身体を
操ってるワケじゃ
ないわよ

えっ？

普通わたしの烙印を刻まれた人間は
身体だけじゃなく心も私のモノになって
無理矢理身体を操らずとも一言命じれば
言うとおりに従うはずだったのよ
この子みたいに

うっ

うっ

!?

だけど楓花は
身体こそ支配できたけど
心は支配できていなかった

だからこの子で試したのよ
他の人間にはちゃんと
効果が出るのかどうかをネ



理由は
それだけじゃ
ないわよ

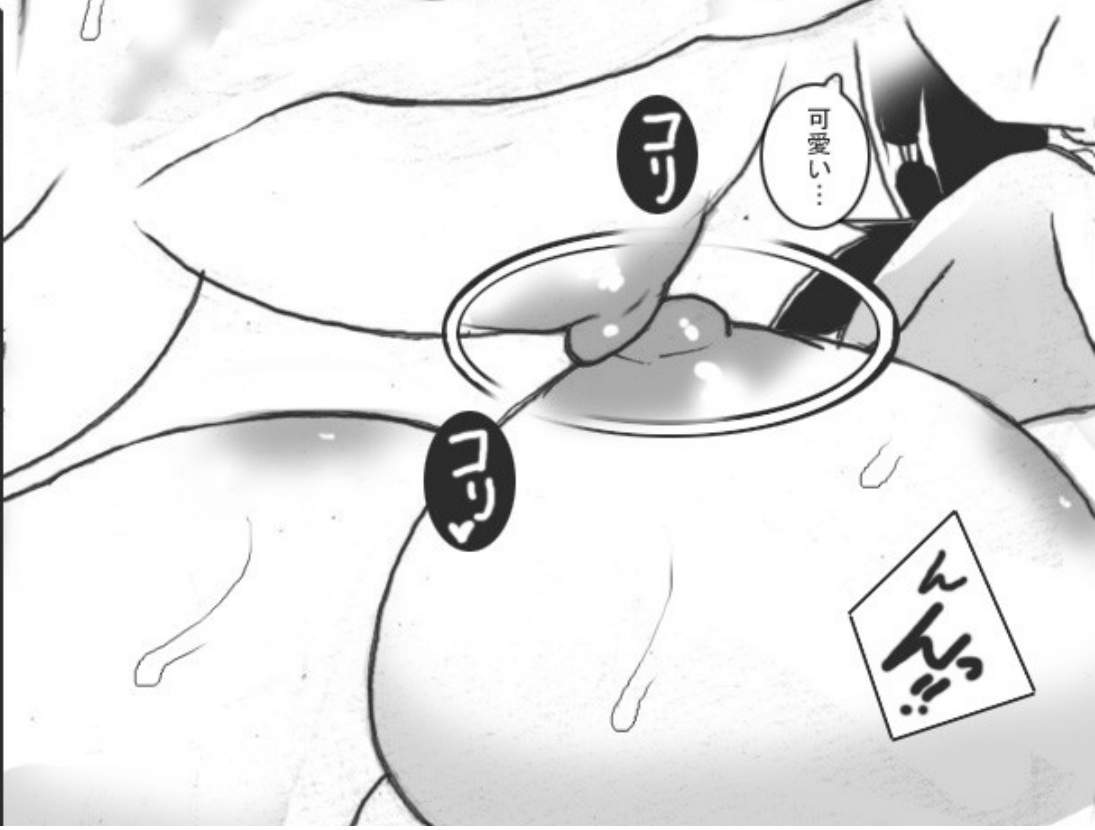
そ…そんな理由で
千明ちゃんを
巻き込んだのかよ！







眼前でアナタに見つめられて
恥ずかしさで涙を浮かべながら
歪めている様は







ふふ…最高よ楓花
今まで何人も人間を
私のモノにしてきたけど



私の力に
抵抗できた人間は
アナタが初めてよ！

身も心も私のモノになった
人間を弄ぶのはもちろん嬉しいけど
烙印ですぐ私の思い通りになるのも
ちよっとマンネリを感じてたのよね♪

っあ
うあ
あ!!

私の支配に抗う人間を
弄び犯し調教して
私のモノに堕とす...

コッ

乳首
二つある...

フッ

やあ
あ...

フッフ...
今から考えただけで
悦に浸りそうよ!

今まで以上に
激しくたあっぷり
可愛がってアゲル!

あ

ブブ
ブ

あ

おあ
おあ...

ほあ
おあ...



これはこれで
アリね

あっ

ぺろ

ん...
異なる味のミルクが
混じり合って
とっても濃厚...

ちゅ

きゅ

あはあ

ああ



あっ…あ！
あの楓花さんに…あ
カッコいい楓花さんに私…！

んぎゃあ

ドグン

ん

吸って…！！
もっと私のおっぱい
吸って楓花さん…！！

んん

んぎゃあ

んぎゃあ

んぎゃあ

んぎゃあ

フフ…大変ね楓花♪
私いつもより激しく
乳首穿っているのに

さらに楓花自身も
乳首を責めさせられる事を
強要されてるんだから♪



そ…んなん！

指が…

す…スゴい…
楓花さんの乳首が
私の指をもぐもぐ
してるみたい…

まだ拡張したばかりで
とっても敏感でデリケートだから
優しくゆっくり穿るのよ！



ダメ…
だめ…

はい…

ソコを指の腹で
コリコリしてあげて



ひゃあ…

ソコよ
楓花の身体がビクッて
反応したその「部分」



